

**製品名: APG5L ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01662**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ATG5
別名	APG 5L; APG5; APG5 autophagy 5 like; APG5 like; APG5-like; Apoptosis specific protein; ASP; ATG 5; ATG5 autophagy related 5 homolog; Autophagy protein 5; hAPG5
遺伝子 ID	9474
SwissProt ID	Q9H1Y0
免疫原	ヒト APG5L/ATG5 の合成ペプチド

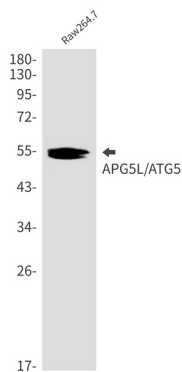
**背景**

オートファジーに必須。ATG12 と共役し、隔離膜と会合してカップ型の隔離膜とオートファゴソームを形成する。酸化ダメージ後のミトコンドリアの品質管理、そしてその後の細胞寿命に関与する。

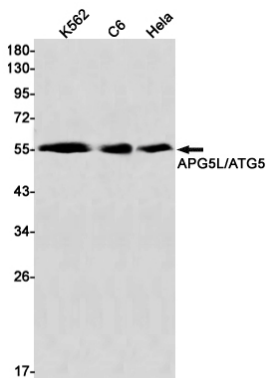
## 研究分野

細胞生物学

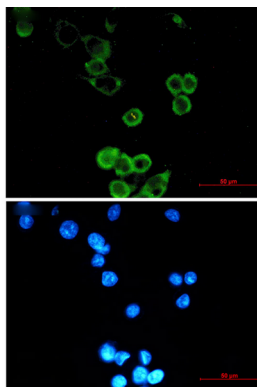
## 画像データ



APG5L 抗体を使用した Raw264.7 溶解物中の APG5L/ATG5 のウェスタン プロット分析



APG5L/ATG5 抗体を使用した、K562、C6、Hela 溶解物中の APG5L/ATG5 ウサギ pA のウェスタン プロット分析。



APG5L/ATG5 抗体および DAPI (青) を用いた MCF-7 における APG5L/ATG5 (緑) の免疫細胞化学分析